



# 櫻 蕾

水戸桜川千本桜プロジェクト会誌「おうらい」 創刊号 平成27年1月1日発行

## プロジェクト、本格始動。花の会にも加盟。

6月1日、水戸桜川千本桜プロジェクトは、第6回目のミーティングをかねて、総会を開催しました。席上で平成24年12月以来、有志で重ねてきたミーティングで討議をした会の規約、組織、役員等の提案が了承され、会は準備段階から本格始動段階へと移行することになりました。



同時に、桜の育成技術や管理技術の指導、そして全国各地の桜のプロジェクトとの交流・情報交換を目的として、全国組織である公益財団法人「日本花の会」の地方会員組織として加入することも承認されました。

「水戸桜川千本桜プロジェクト」を正式名称とする当団体は「水戸桜川日本花の会」の名称を併せ持つことになりました。当日は、日本花の会本部から花と緑の研究所主任研究員・樹木医の田中俊行氏による記念講話がありました。

10月25日には第7回目のミーティングを茨城県水戸生涯学習センター小講義室で開催。30名近い出席で大盛況でした。未公開の幕末期の資料もご紹介しました。終了後には懇親会も実施しました。

公益財団法人日本花の会は1962(昭和37)年に、建機メーカー・小松製作所の提唱により発足した全国組織です。東京に本部・研究所をもち、茨城県結城市に本部農場があり、全国33か所に地方組織があります。

### 会誌発行の御挨拶

新年あけましておめでとうございます。平素より水戸桜川千本桜プロジェクトにご理解ご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。初めての会報をお届けいたします。文中に今後の予定などのご案内も掲載しております。御精読いただければ幸いです。平素は公式ホームページやfacebookを通じて情報をこまめに発信しておりますが、より多くの皆様にプロジェクトの情報を発信するためにも、今後も年1回から複数回程度の発行を目指して参ります。表題の「櫻蕾(おうらい)」は櫻のつぼみを咲かせようとする志と、このニュースレターが文字通り皆様とプロジェクトを結ぶ「往来」の役割を意識して名づけました。どうぞよろしくお願い申し上げます。 代表 稲葉

## 春4月のイベントは大好評 「水戸藩桜物語」ツアーとポタリング。今年も企画。

大好評をいただいた平成25年の「千本桜ウォーク」に続いて昨春、当プロジェクトでは桜の時期に3つのイベントを実施いたしました。1つ目と2つ目は、当プロジェクトの立案の一部を担った高校生による企画の「水戸藩・桜・物語」ツアー前・後編(2014観光甲子園準グランプリ受賞プラン)の実施です。

前編は4月4日に東京の旧水戸藩の3つの屋敷と桜の物語を読み解くツアー。現在の小石川後楽園の水戸藩上屋敷(小石川邸)、こちらはセンター長さん自らの解説による後楽園周遊。続いて現在の東京大学弥生キャンパス・浅野キャンパスにあたる水戸藩中屋敷(駒込邸)。こちらは9代水戸藩主斉昭公の「向岡記碑」の復元に携わられた東京大学埋蔵文化財調査室の原祐一先生の解説で見学。そして皇居前楠公レストランで昼食、銀座木村家での水戸家所縁のあんパン購入のあと、現隅田公園の水戸藩下屋敷(小梅邸)の見学

というスケジュールでした。こちらは募集定員の倍近い応募をいただき、残念ながら選に漏れた方もいらっしゃいました。申し訳ありません。



6日には水戸市内の桜のポイントを自転車めぐる「ポタリング」を実施。桜山・偕楽園・見川小学校の光園公お手植え桜・桜川遺蹟碑などを自転車めぐりました。「ポタリング」はサイクリングと違ってゆっくりぶらつく、という意味。花見がてらのポタリングは水戸の魅力を再発見できるとてもよい機会になりました。

12日にはツアー後編として、桜川の起源の地、桜川市の名勝「桜川

のサクラ」、桜川磯部稲村神社の天然記念物の桜と『家庭画報』にも紹介された高峯の錦おりなすヤマザクラを見学しました。水戸に戻って徳川ミュージアムの植樹地、偕楽園の左近の桜、桜川遺蹟碑、桜の牧碑、弘道館の左近の桜を見学、昼食は「とう粹庵」さんで黄門料理を頂きました。

いずれのイベントでもアンケートで感想を伺いましたところ大好評でございました。いささかスケジュールが厳しいところがありましたので、今年はゆったりと見学できるコースをご用意する予定です。

現在、3月29日の「水戸藩桜物語第貳章」ツアー(新・東京編)と4月11日の夜桜を観る会(水戸市内での夕食会付観桜会)を計画中です。ツアーはJTBに依頼して一般募集も予定しています。詳細案内および申込は1月24日のミーティング時で開始いたします。別紙もご覧ください。後日チラシもお届けいたします。

## 植樹・育苗は進行中、 高校生も活躍

当プロジェクトでは平成25年3月19日、公益財団法人徳川ミュージアム（徳川斉正理事長）よりお声掛けいただき、桜川磯部稲村神社・サクラサクリプロジェクトの皆様が育ててこられたヤマザクラの植樹をプロジェクト提案者の高校生とともに実施しました。その後、高校生メンバーを中心に同年の6月8日、8月3日、11月14日に下草刈りなどの管理作業を行ってきました。昨年平成26年度には成人メンバーも加わって、3月12日に2回目の植樹を行い、6月14日、10月18日の2回の管理作業をおこないました。徳川ミュージアムが立地する場所は、徳川光圀公が別邸である高枕亭を建てた場所で、9代藩主斉昭公の時代には茶園が設けられるなど再整備が行われました。近代になってからは水戸徳川家の邸宅および水戸藩の史館を引き継ぐ彰考館文庫がお

かれました。偕楽園の対面に位置し、眼下には桜川が流れ、偕楽園・千波湖と一体の景観をなす重要な場所です。ミュージアム敷地内には斉昭公の時代から生き続けているヤマザクラが数本あります。



サクラサクリプロジェクトの皆様が丹精込めて育ててこられたヤマザクラ（桜川匂・樺匂・白山桜など）10数本を植樹いたしました。プロジェクトとしては桜川の見える場所に、光圀公の想いである謡曲桜川にゆかりのヤマザクラを植樹、ということを実現したことで、今後ともミュージアム内のヤマザクラを大切に育ててまいりたいと思います。この作業は水戸の皆様や若い高校生たちが代を

継ぎながら続けていくことに意義があると考えています。



また、昨年からは桜川市のゆかりの桜の種や水戸市内の斉昭公ゆかりの桜の種を採取して苗を育てております。今春からは事務局の苗圃を本格的に起耕しての育苗を行っていく予定です。さらには斉昭公ゆかりの桜の維持管理のお手伝いも計画中です。こうした地道な作業には、人手が必要です。お時間の許す場合には無理のない範囲で、植樹・種取り・草刈などの作業にご協力ください。

## KIBOW年次総会で4位獲得。さらなる力に！

当プロジェクトは2012年10月、一般財団法人KIBOWの主催した「水戸復興創造プランコンペ」に大人1名高校生2名のチーム（清真学園起業ゼミ）で出場し、観客150名余の方々の投票によりファイナルステージ7チームの中の優勝をさせていただきました。優勝賞金を原資として現在までの、作業用具・事務的作業の備品等を購入するなど、皆様からお預かりしている会費とあわせて活動資金にあてております。その一般財団法人KIBOWの年次総会が、去る26年11月29日

一般財団法人KIBOWは2011年3月14日、東日本大震災をうけて、その復興支援を目的に経済界など各層の方が活動をはじめた団体で、東北のNPOなどの支援も行っています。

に宮城県仙台市の河北新報社ホールにて開催され、KIBOWが支援している東日本大震災被災各県のプロジェクト11団体が、活動の中間報告をかねたプレゼンテーションを実施しました。その中で当プロジェクトからは代表と高校生1名がプレゼンテーションを行いました。結果は4位入賞で、賞金をいただきました。頂いた賞金は植樹・育苗・研究活動の目的に大切に使用させていただきます。総会の詳しい様子はKIBOWのホームページをご参照ください。

次回は1月24日17時30分からです。

・さて、現在、水戸市見川町・河和田町の桜川沿いで民有地を中心にヤマザクラの植樹協力をお願いにあがっています。すでに数名の方の同意が得られました。光圀公が元禄9年に常陸国磯部の桜川からはじめて、桜を移植した場所です。地権者等の情報も含めてご協力よろしく願いいたします。

## 事務局から

・公式ホームページのブログやフェイスブックに随時、「桜と水戸」にまつわる逸話や資料の紹介しております。光圀公や歴代水戸藩主、水戸藩士、水戸に関わる人々と桜の関係を、継続的に研究し、ミーティングや講演などでも皆様にご紹介しております。皆様もミーティングに気軽にご参加ください。「水戸と桜と歴史の話」に花を咲かせましょう。

会員の皆様からプロジェクトの輪を広げていただくために、改めて会の概要をまとめました。ご説明頂く時の参考にさせていただければ幸いです。○名称：水戸桜川千本桜プロジェクト。（別称：水戸桜川日本花の会）○発足：平成25年12月15日。○代表：稲葉寿郎※役員は副代表1名・幹事1名・会計1名・監事1名。○会員数：47名（法人含む）○会の目的：水戸市民の誇り、徳川光圀公および水戸徳川家にゆかりの桜川に、史実にもとづいた桜の復興とあらたな桜並木・公園を創造し、偕楽園公園に続く、桜川一帯の公園整備により、市民の愛する景観・空間を創出することを目的とする。○主な活動：年数回の桜ツアー、散策、桜と水戸の歴史にまつわる講演・研修、植樹と管理、研究・啓発活動等。○総会：年1回5月～6月○年会費：個人正会員2000円～、準会員3000円～円から。詳しくは下記へ。

## 発行：水戸桜川千本桜プロジェクト

事務局 〒310-0913

茨城県水戸市見川町 2131-175

稲葉方 電話 FAX :029-241-6349

公式ホームページ・facebook「水戸桜川千本桜プロジェクト」で検索。